

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL (0463) 81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL (0463) 81-1355

例会日 毎週木曜日 12 時 30 分～13 時 30 分

会 長 諸星道治 幹 事 鈴木和夫 会報委員長 山田文雄



インスピレーションになろう

2018 年～2019 年度国際ロータリー会長
バリー・ラシン

第 1 6 5 4 回例会 2 0 1 9 年 6 月 6 日 (木) (晴)

司 会 陶山典之副幹事
点 鐘 諸星道治会長
合 唱 「君が代」「奉仕の理想」(原恵美子さん)
唱 和 「ロータリーの目的」(大屋富茂さん)
ビジター紹介 2019 年度米山奨学生
オーランキッチャレン・ナッチャーさん

会長の時間

○6/2～3 に名水ロータリークラブのコンペを浜名湖で一泊で行いました。1 日目は女子プロの試合を観戦し、2 日目は名水ロータリークラブのコンペを実施しました。女子プロの方は本当に綺麗で若いです。我がクラブのコンペの第一位：山本さん、第二位：大屋さん、第三位：神崎さん、第四位：諸星道さん、第五位：鈴木さん、第六位：桐山さんとなりました。
○また最近交通事故が多いです。特に高齢者の事故が目立ちます。福岡の事故はテレビで見ていると思いますが、100 km/h 近いスピードでブレーキもかけず突っ込んでしまい、運転手本人と同乗者の奥さんが亡くなられました。この方は免許をいつ返納するか悩んでいたそうで

す。また川崎の事件も痛ましく、子供が絡む事故や事件は一番悲しいです。これは個人の問題かと思っており、運転には十分注意して欲しいと思います。

高齢者講習には 75 歳未満の講習があり、これは通常で自動車学校で行います。そして 75 歳以上の講習は、認知機能検査があります。また臨時講習というのがあり、これは 75 歳で交通違反をした方が講習を受けなければならないものです。

<ガバナー事務所より>

無し

幹 事 報 告

【受付文書】 特に無し

【本日の配布物】

- ①フィリピン・アフリカを助ける会より、
フィリピン・アフリカを助ける会だより NO.79
- ②英語スピーチコンテスト実行委員会より、
*コンテスト出場者募集チラシ

【例会変更】

会員数	30 名
出席義務	29 名
出席数	24 名
出席率	80.00%
前々回の修正	93.33%

メークアップ	【事前】前さん、関さん 加藤さん(5/24 秦野中)
	【事後】西村さん、兒玉さん (5/24 秦野中)

本日のプログラム	6 月 6 日
	○卓話 瀬戸さん
	○定例理事会

次週のプログラム	6 月 13 日
	○クラブ協議会
	○臨時理事会

《秦野》

6月25日(火)→ 夜間例会 秦野商工会議所 4F

《茅ヶ崎》

6月6日(木)→ 6月5日(水)夜間例会

定時 18:30、スペインクラブ茅ヶ崎

【本日の配布物】

①各種チラシ、②卓話資料

奨学金授与式



＜オーランキッチャレン・ナッチャーさん＞

○近況報告として、最近IT協会の会社から内定を頂きました。これからは日本で働きたいと思っています。またタイと日本の懸け橋になりたいとも思っています。この会社は日本だけでなく、タイ・シンガポール・中国等にもあるので、日本の文化とかの懸け橋になりたいです。皆さんにはいつも応援して頂きとても有難いです。どうもありがとうございます。

記念日

御入会記念日 東島さん(6/9)



スマイル報告

- 諸星道治さん「ナッチャーさん、いらっしやい。スマイルします。今年度の例会、後4回です。残念ですが頑張ります。」
- 鈴木和夫さん「今日の晴れの日を境にいよいよ梅雨入りの模様です。雨はイヤです！米山奨学生オーランキッチャレンさんようこそ！スマイルします。」
- 北村俊和さん「スマイルします。」
- 陶山典之さん「スマイルします。」
- 大屋富茂さん「今年度も残り少なくなりましたね！最終例会まで楽しく行きましょう！！」

○神崎達朗さん「山本さん楽しいゴルフでした。色々お手配ありがとうございました。」

○桐山晃忠さん「暑い日が続いています。熱中症に十分気を付けましょう。ヒートダウン、ヒートダウン」

○北村まり子さん「スマイルします。」

○木村眞澄さん「蒸し暑い日が続きます。これからは夏本番が思いやられます。」

○瀬戸誠さん「卓話です。数年ぶりです。頑張ります。」

○原郁夫さん「スマイルします。」

○原恵美子さん「今年も無事に田植えが終わりました。毎朝様子を見に行き語り掛けます。「貴方たちはどの田の苗より立派よ！と。」

“田に入りし妻振り返り 蛙囃むぞと 脅かす夫” 40年前に言われた言葉です。(笑)」

○東島礼美さん「ナッチャーさんいらっしやいませ。入会記念ありがとうございます。今日は忙しい日です。早退致します。」

○淵脇美代子さん「今日は爽やかですね。紫陽花も色づき始めましたが、そろそろ梅雨に入るのでしょうか？スマイルします。」

○古谷スミ子さん「奨学生のナッチャーさんがやって来ました。今日から可愛い娘でお客様ではありません。どうぞよろしくお願いします。」

○山田文雄さん「親会社の組織変更に伴い、社名が6月1日に変わりました。新社名は“(株)ジェイコム湘南 神奈川”です。」

○米山君夫さん「いつもご協力ありがとうございます。スマイルします。」

合計 45,000 円

委員会及びその他の報告

＜クラブ研修委員会 原委員長＞

○ちょっと苦言を申します。先週のクラブフォーラムの終了間際に、「そんなもの無視すればいいんだよ」との発言があり、周りで聞こえた方々が大変憤慨されておりますので、言葉を慎まれるようお願い致します。

○研修委員会として情報を皆さんに提供致しますが、いろいろな決まり事が理事会で最終決定されます。が理事会が最終決定ではありません。理事会の暴走を防ぐ為に“提訴”という手続きの仕方がありますので、ご承知願います。

卓 話

<瀬戸 誠さん>



○配布資料に沿って説明。今日は私の趣味の話をしたと思います。私は軍事マニアです。戦争は反対ですがあくまでも趣味の話として聞いて頂きたいと思います。

○軍事マニアになったきっかけは、昔“あしたのジョー”というアニメがあり、ジョーが東洋太平洋バンタム級チャンピオンに挑戦する対戦相手が韓国の金竜飛で、この金竜飛は朝鮮戦争で子供時代凄惨な体験があり、ジョーがその話を聞き、こんな体験をした人間には勝てないかもしれないと思ったわけです。このアニメの中で朝鮮戦争の悲惨さが流れ、これを見て朝鮮戦争とはどういう形でどう起きたのかと調べ始めたのが軍事マニアになったはしりでした。

○まず、朝鮮戦争を時系列で簡単にどういう戦争だったのかを説明します。

1910年～1945年8月15日まで日本の国であったと思っています。日本が大東亜戦争で敗戦したので、アメリカ軍とロシア軍がそれぞれ軍事支配を行います。要は南北を分けてしまいロシアに統治されたのが北朝鮮、アメリカに統治されたのが韓国ということになります。本来はロシア(当時ソ連)もアメリカもいつかは統一させるという目的ではありましたが、結果的に1948年にそれぞれが独立をしてしまいました。

この時点では、韓国よりは北朝鮮の方が経済的にも優れていました。南側(韓国)は農村地帯、北側(北朝鮮)は工業的にも軍事的にも圧倒的に有利でした。

○1950年6月25日、突然北朝鮮が当時のロシアのスターリンと中国の毛沢東の許可を得て10万の兵士と共に38度線を越えて南進してきました。

その当時の軍事比較は、北朝鮮：兵力20万人、戦車240両、大砲552門、韓国：兵力10万人、戦車ゼロ、旧式大砲90門と圧倒的に北朝鮮が有利で、しかも戦車は当時世界最強と言われたものでした。

○6月27日にアメリカのトルーマン大統領が安保理を要請しましたが、6月28日にはソウルが陥落してしまいました。その逃げる際に李スンマンが漢江の橋を落としてし

まった為、ソウル市民は置き去りになり、結果的に離散家族の問題になります。

7月1日にマッカーサーが大統領の許可を得ずにB29で北爆を開始しました。これは北朝鮮の物凄い軍事力を脅威に感じた結果です。7月3日橋の修理と共に北朝鮮軍が南進を開始、北朝鮮が臨時首都の水原を陥落しました。7月7日国連軍(アメリカ軍)が初めて参戦します。

7月20日、臨時首都太田市が陥落、釜山に臨時首都設立しますが8月末までに釜山まで押し込まれ韓国・国連軍敗北寸前となりましたが、ここで韓国の中に日本の教育で軍人がいたわけで、所謂旧日本軍の韓国人がいました。その方たちに指揮させて韓国を守らせました。そこでマッカーサーは考え、「仁川上陸作戦(クロマイト作戦)」を実現させました。この作戦は成功率8%の確率でしたが、これを成功させるために上陸するときの水先案内人として旧海軍の日本人の将校を呼び顧問として奇跡の如く作戦は成功しました。これにより9月28日に国連軍・韓国軍はソウルを奪回しました。

10月1日に韓国軍は、アメリカ・国連軍の制止を無視し単独で38度線を突破します。李スンマンは南北統一の為と暴走し、今度は10月20日に平壤が陥落します。

10月末明中国の国境近くまで逃げてきたので、これで戦争は終わるだろうと思っていたら、中国人民義勇軍が突然参戦してきて12月5日に平壤が奪還され、翌年1月4日再びソウルが陥落してしまいます。

その後アメリカ軍は最新の重火器を物量投入し、3月14日に国連軍・韓国軍ソウルを再々奪回します。

マッカーサーは兎に角北朝鮮を倒すために中国4か所に核爆弾を投下の許可をアメリカ大統領に申請します。がすでにロシアが核開発に成功している為、万一許可を出したら、核戦争の恐れがある為許可は出されなかった。それどころかマッカーサーを解任して、アメリカに引き上げさせました。

その後2年間38度線で膠着状態のまま、1953年トルーマンからアイゼンハワー大統領に変わります。3月にスターリンが死去。そうするとお互いの戦争を始めたリーダーがいなくなった為、38度線は国境ではなく軍事停止ラインということで、今戦争は休止中ということで現在に至っているわけです。

○北朝鮮軍・中国軍・韓国軍・北朝鮮市民・韓国市民等合わせて合計約500万人の死者が出ました。また爆薬量は大東亜戦争で日本に落とされた爆薬量の4倍もの量になりました。

○何故？朝鮮戦争が起きたのか。

アメリカは北朝鮮が一方向的に攻めてきたと主張しますが、1949年国共内線で国民党が敗北し、蒋介石が台湾へ逃げ

るわけですが共産党軍が台湾へ上陸寸前、他の場所で共産党軍を壊滅させなければならないと考えたアメリカ軍がわざわざ朝鮮半島に戦争を持ってきたということです。

○開戦当初、委任統治していたアメリカ軍が何故か全くおらず、またアメリカが世界に対して防衛ラインから朝鮮半島が入っていないと宣言していたので、北朝鮮は攻めたと言っており、台湾を守る為にアメリカがわざわざこの戦争を作ったということになります。

取敢えず 38 度線まで戻し、アメリカ・ロシア・中国も今のままで良いと思っている状態です。

○ここからどのような悲惨なことが起きたのかというと、お互いの民族がアメリカ軍と中国軍の用心棒を入れて戦争をしてしまい、何年間に亘り滞留してしまったものだから、女性や子供が大変な被害にあったわけです。韓国はいろいろ隠そうとしますが、芸術は隠し切れないもので資料の最後にピカソの絵画があります。裸の女性たちが銃を向けられています。このような悲惨な状況を国民に説明が出来なかった。この状態をどうしたのかというと、教育で全て日本の責任にしました。反日教育です。

○然し戦後韓国は世界一の最貧国にまで下落しましたが、韓国の復興は全てが日本が 4 億 \$ という当時の韓国の国家予算の 4 倍もの補償金を入れ復興したわけです。結果的にこの事実を隠すために反日教育をずーっとしてきたために、日本だけが悪くなってしまいました。

○1952 年 4 月 28 日国際主権奪還しますが、その数か月前に李スンマンが勝手に竹島を韓国領土として取っています。この時に強引に戦争をしてしまったアメリカが韓国に挙げてしまったわけです。だから従軍慰安婦の像がアメリカ地方議会前に建てられても何も言えないわけです。

○以上は私の自論であります。ご清聴ありがとうございます。



第18回 定例理事会議事録

日 時	2019年6月6日(木) 13時30分～				
場 所	秦野商工会議所 303室				
出席者(欠席者は抹消する)					
会 長	諸星 道治	幹 事	鈴木 和夫	副 会 長	前——肇
会長エレクト	北村 俊和	副幹事・会計	陶山 典之	会 場 監 督	酒井 健一
直 前 会 長	原 郁夫	職 業 奉 仕	山本 裕宣	社 会 奉 仕	古谷スミ子
青 少 年 奉 仕	関——隆明	国 際 奉 仕	山谷 洋子	親 睦 活 動	諸星 常平
[オブザーバー]			(理事・役員9名)		
※決議事項確認		陶山典之 副幹事			
※議事録作成人		書記			

審 議 事 項

【報告事項】

1. 親睦ミーティング 収支報告の件 報告者：諸星親睦活動委員長、代理：鈴木幹事
 ⇒内容については資料の通り。残金は先週例会のスマイルに入れました。 ⇒＜承認＞

2. 退会届受理報告 報告者：諸星会長
 ⇒今回、前さん・加藤さん・関さんの3名から退会届が提出されました。会長・幹事・会員増強委員長等で慰留に努めましたが3名の意思硬く已むを得ずと判断しました。
 ⇒次年度の理事・役員となっている方もおられることから、再度エレクト・副幹事が3名の慰留の為に時間を設けることとする。期限は6/13(木)。 ⇒＜承認＞
 ⇒5月の理事会で酒井さんの退会届が提出され理事会で承認されましたが、今般、退会撤回の“取消し依頼書”が提出されました。退会期日が6月末でまだ会員中のことなので退会取消しは受理とします。この件は次回例会時に会員へ報告する。 ⇒＜承認＞

【審議事項】

特に無し

【その他】＜確認事項及び経過説明＞

1. 消防自動車寄贈について 報告者：原直前会長
 ⇒当初2台あるとのことでしたが、1台が来年1月まで使用することになったため2台纏めて送ることとする。尚、費用に関してはEクラブとのジョイントになるため双方折半で負担。今ある消防自動車贈呈基金に国際奉仕委員会の今年度残金(予定)11万円を組入れ、次年度に実施してもらう。
 ⇒＜承認＞

2. 今年度納会について 報告者：諸星親睦活動委員長、代理：鈴木幹事
 ⇒添付資料の看板については、納会と一緒に米山奨学生 オーランキッチャレン・ナッチャーさんの歓迎会も行うので見直し要。
 また予算の関係上、会長・幹事で大まかな実行計画を作成し、進行も含め詳細は親睦活動委員会に託したいと思います。 ⇒＜承認＞

3. 渋沢駅北口ベンチ設置の件

報告者：古谷社会奉仕委員長

⇒5/30に2台設置済。建築総務課にベンチ設置申請書の提出をすることになった。費用は凡そ135,000円となりました。

4. ホストファミリーの件

報告者：鈴木幹事

⇒現在、第1回目の古谷さんのみ決定。まだ動きが無い。山谷さんからロータリー関係者ではないですが興味のある方がおられるとの事。また秦野RCの玉木氏からも声掛けを頂いているとの事。秦野RCが当番の際、当クラブで引き受けた経緯が有るため、どうしても決まらない場合は秦野RCへ打診することも視野に入れる。

5. 会長・幹事への記念品の件

報告者：鈴木幹事

⇒最終例会時に今年度の会長・幹事に記念品を贈呈しているのが慣例となっています。パネル写真については辞退し、本人たちが望む代わるものとするようお願いしたい。また理事の皆様からの徴収は会長エレクトにお任せする。(¥5,000/人) ⇒＜承認＞

※ 次回臨時理事会開催予定 2019年6月13日(木) 11:00～ 秦野商工会議所 303室